

笠取の滝（まぼろしの滝）の紹介

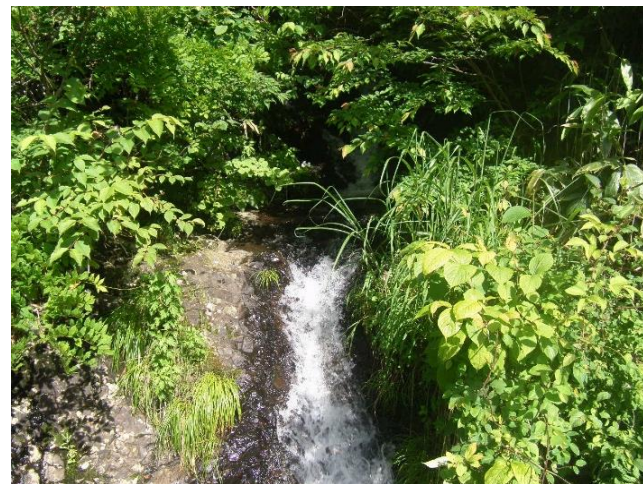
かつては極楽寺地内や池田模範堂の屋上からこの滝は見えたとされています。ところが昭和40年頃に山に杉が植林されて、それが今ではすっかり大きくなり、滝は見えなくなりました。それでまぼろしの滝とされているわけではなく、上流に堤を用いて水を貯えるため池があり、必要な時に耕作地へ水を送り出せるよう取水施設があります。

（ここから水がトンネル約7.5mの所に流れて滝口へ） 注：(トンネルは手掘りです)

台風や大雨などによる増水時に堤が破壊されないように、堤の一部を低くして許容量以上の水を早めに出す放流設備も作られており（オーバーフローと呼ばれる）そこからオーバーした水が、滝の水量を多くします。それがたまにしか見られないことでまぼろしの滝とされているそうです。

昨年からの滝を探して、是非皆さんにお見せしたいと、今年滝を整備して名前を公募しました。その中から地権者と地元の人達で近くの地名から、「笠取の滝」に決定しました。「笠取」は滝の上部の尾根の名前で、滝の近くに山城の稲村城址があり、近くを通るときに城に向かっておじぎをするため、笠を取ったことにちなんだ説や、近くに早月道があり、昔その道を歩いていた人に強風が吹き、笠が吹き飛ばされたことから地名がついている説などがある。

施工前



今年、雑木の伐採や草刈をしました



施工前



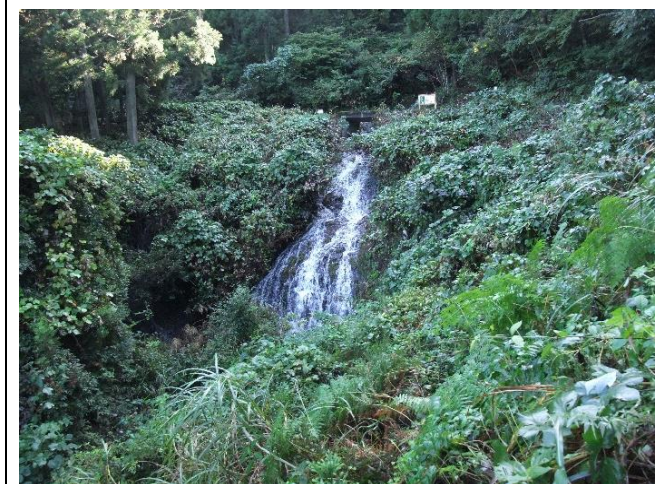
入口看板設置、遊歩道を設置しました



施工前



草刈しました



施工前



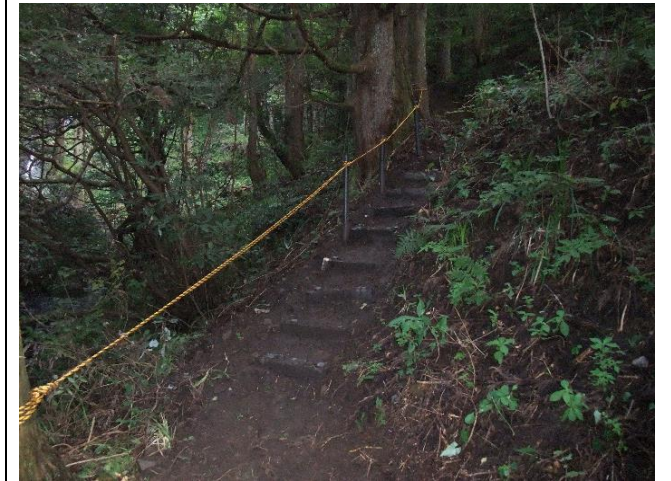
階段遊歩道を設置しました



施工前



階段・ロープを設置しました



施工前



杉の木を伐採しました



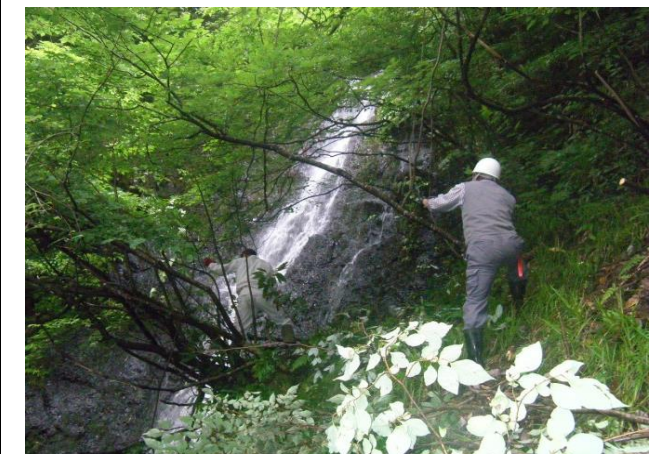
白萩西部自治振興会の皆さんの作業状況



施工前



駐車場を整備しました



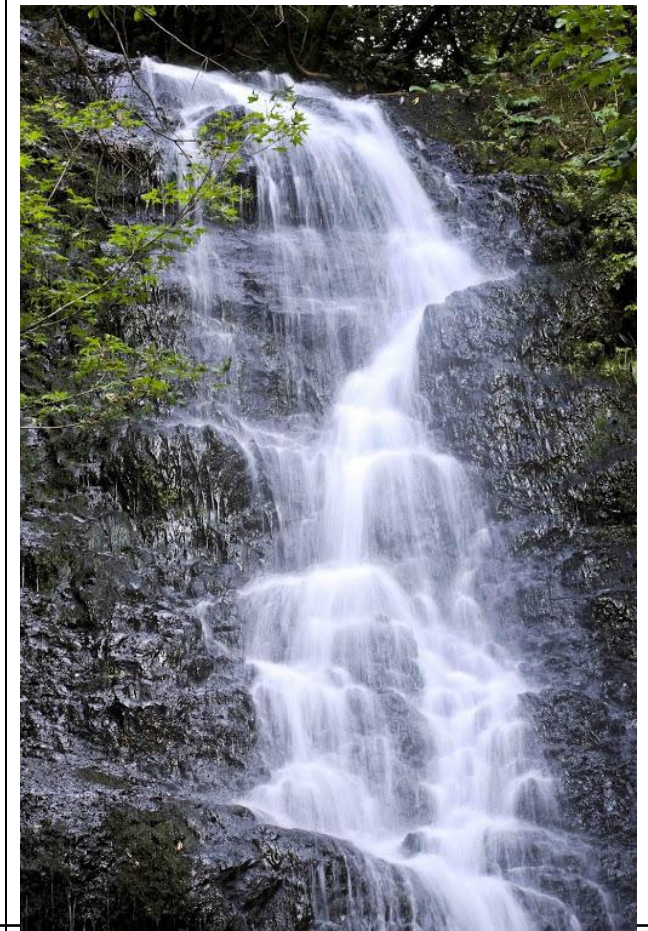
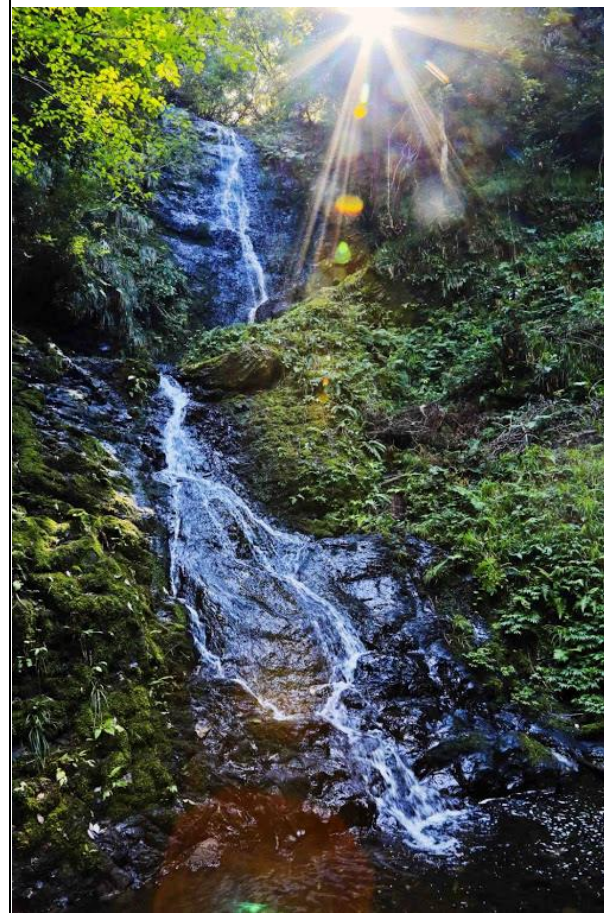
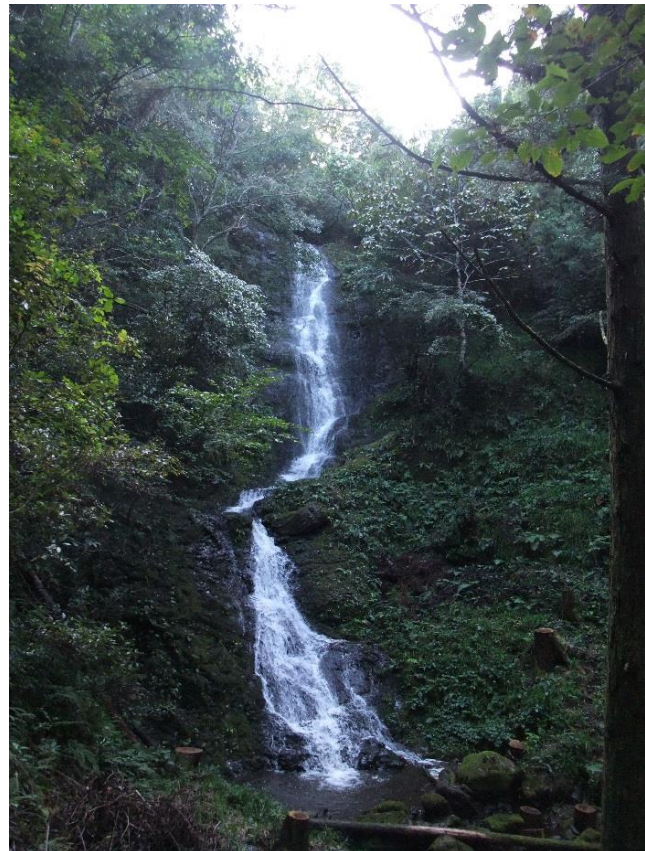
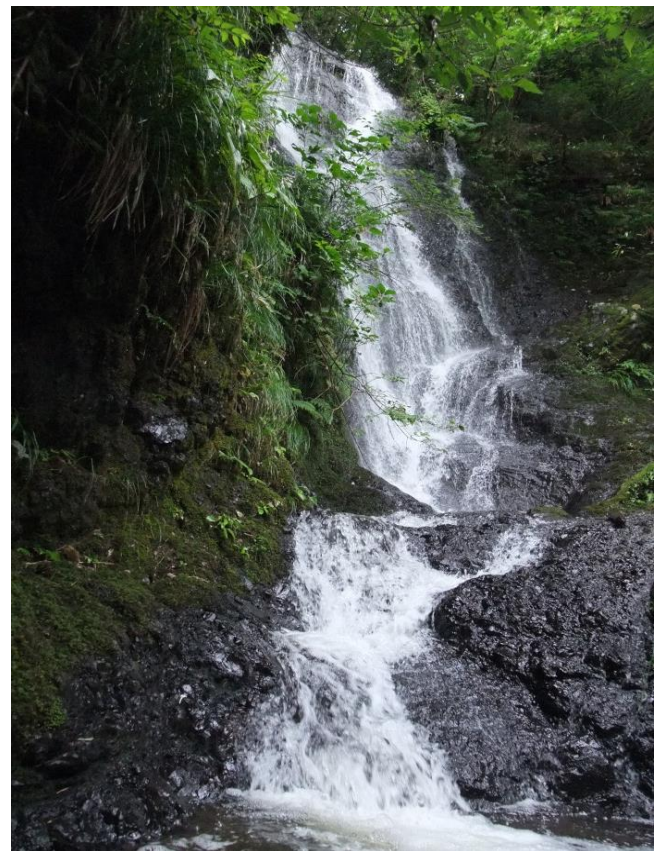
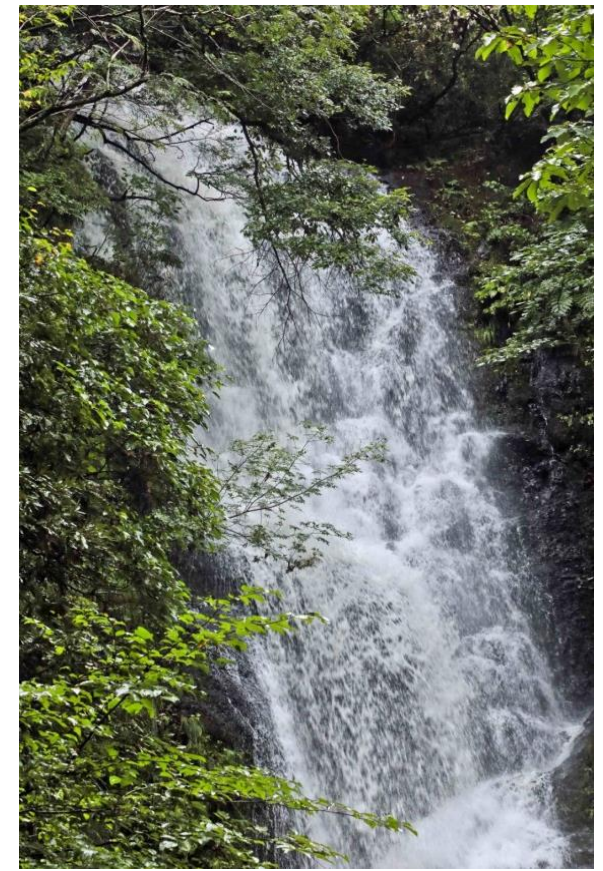
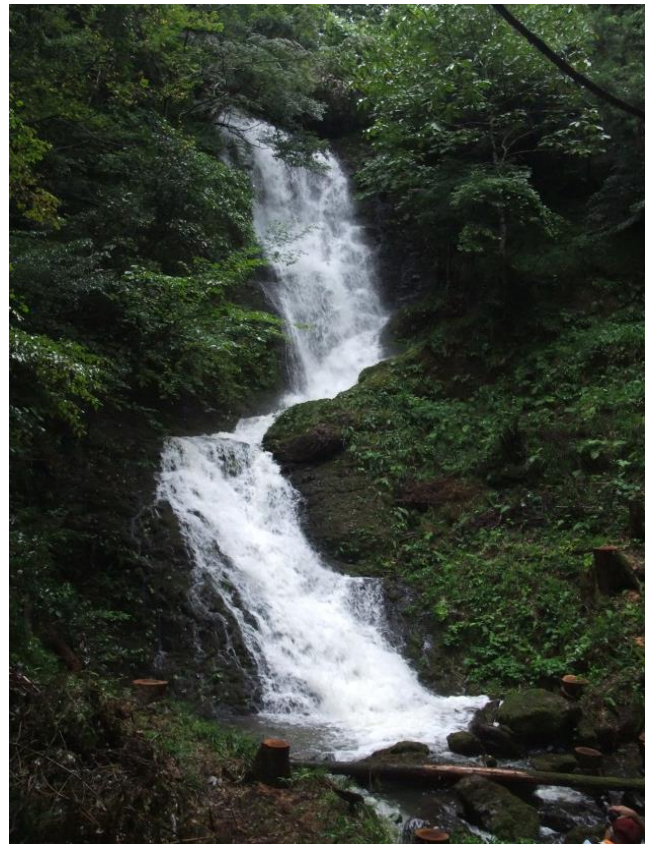
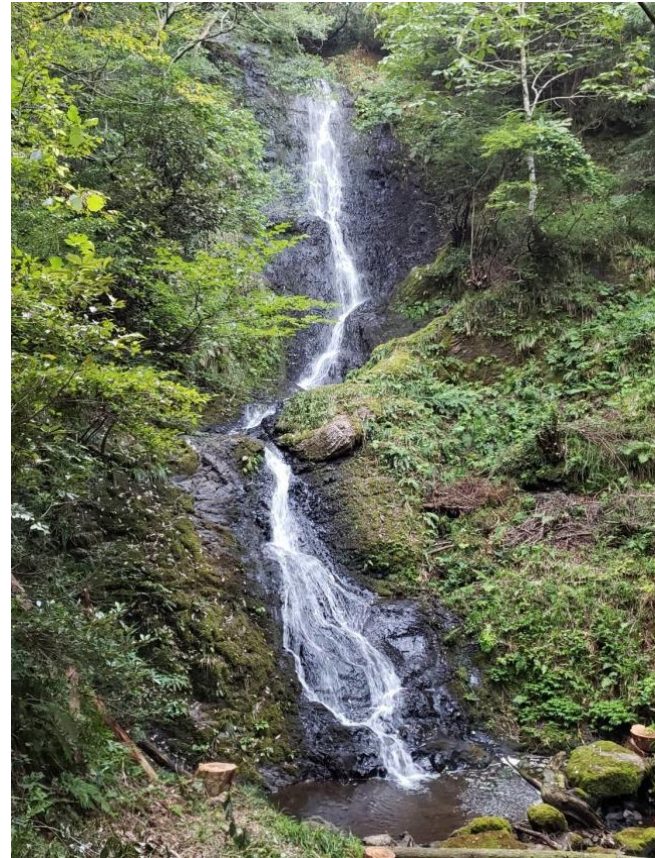
施工前



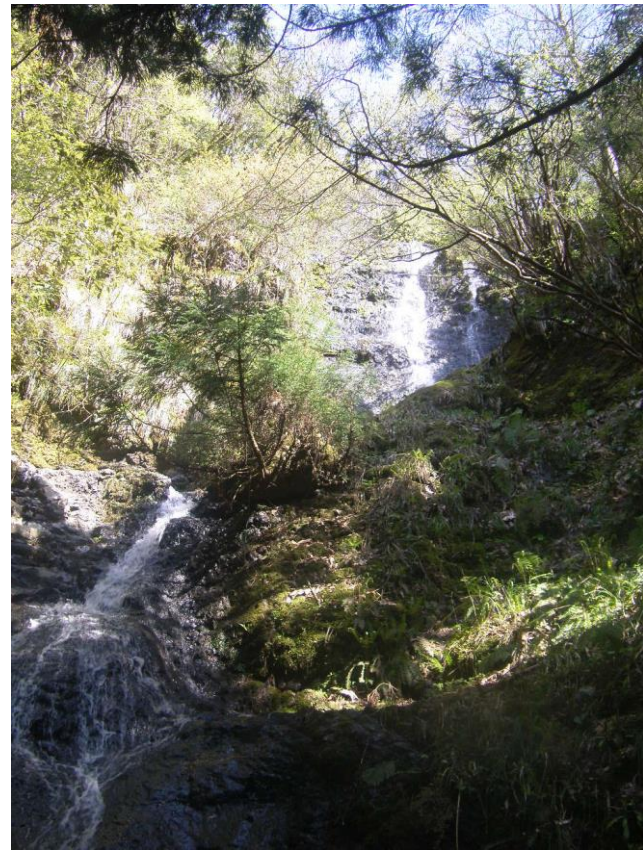
道路を整備しました



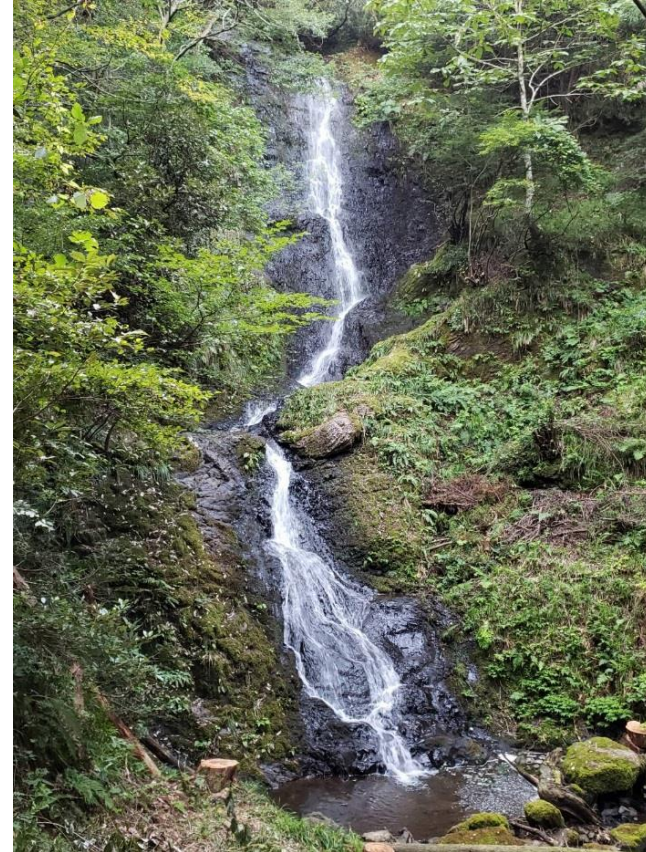
笠取の滝（まぼろしの滝）の色々な顔（水量の多い時、少ない時、写真を撮る場所によりそれぞれの風情があります）



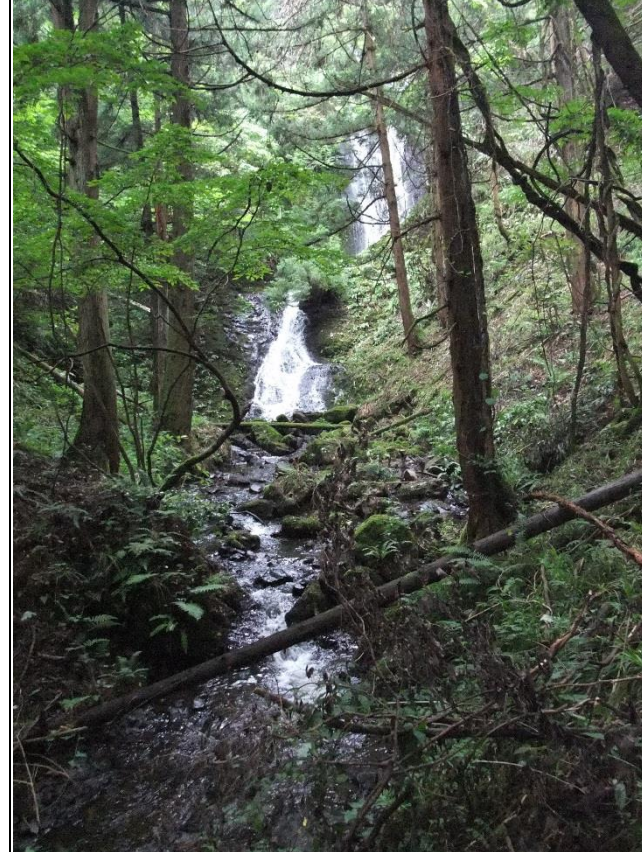
施工前



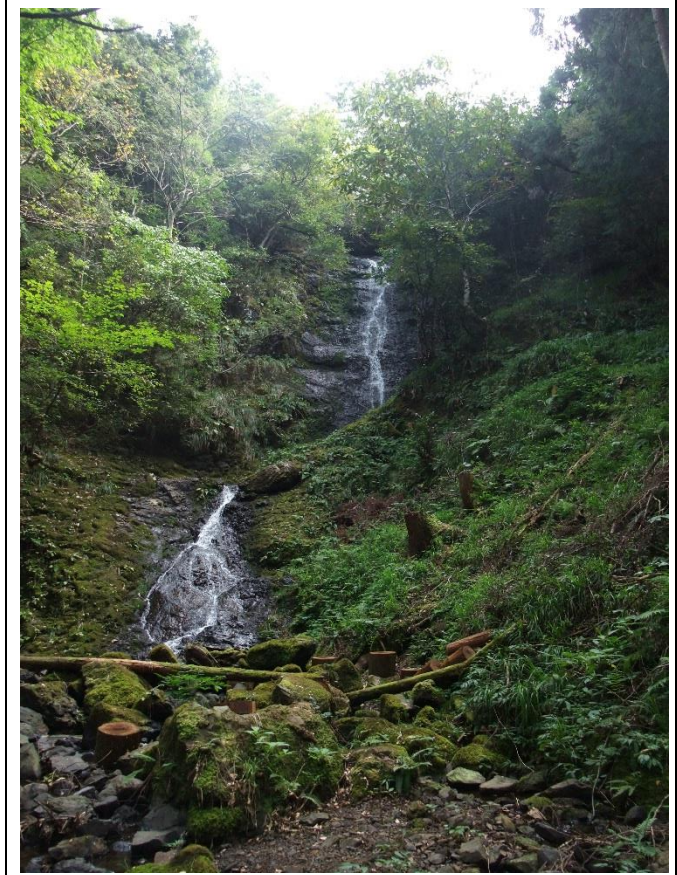
雑木伐採後



施工前



杉の木を伐採後



杉の木を伐採後



